

会長：柳田 光寛 副会長：藤堂 孝一
 幹事：荒武 義博 会報委員長：林 厚雄
 会計：日高 邦孝
 事務局：吉野由里子 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
 TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877
 例会日：毎週水曜日
 例会場：佐土原商工会 2F TEL：0985-73-2567



第1109回 平成22年3月24日(水)

本日のプログラム

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 幹 事 報 告 |
| 2. ロータリーソング | 7. 出 席 報 告 |
| 「奉仕の理想」 | 8. 委 員 会 報 告 |
| 3. 四つのテスト | 9. 会 員 卓 話 |
| 4. 会長の時間 | 「倉元光明君」 |
| 5. ハッピーBOX披露『会長より』 | 10. 点 鐘 |

3月31日(水)・・・特別休会

4月7日(水)・・・夜間例会～観桜会「宝塔山」

4月14日(水)・・・早朝例会

佐土原ロータリー月間テーマ

【識字向上月間】

第1108回の記録 平成22年3月17日

会長の時間

柳田 光寛 会長



みなさんこんにちは、今日は1108回目の例会です。

明日から春のお彼岸に入ります、ここ最近では三寒四温という言葉通りに暖かい日や寒い日が交互に訪れ体調管理に注意が必要な時期です。天気の良い日が続くと花粉アレルギーの方は大変なようです。

春の言葉の中で「春眠暁を覚えず」という言葉がありますが、続きが有りまして正確には次のようになります。

春眠暁を覚えず 処処(しよしよ)啼鳥(ていちょう)を聞く 夜来(やらい)風雨(ふうう)の声 花落(はな)つること知(し)んぬ多(おほ)少(すく) (いくばく)ぞ

意味は、春の眠りは心地よく、うっかり寝過ごし、夜明けに気付かない。目覚めてみると、ところどころで鳥がさえずっていて天気が良さそうだ。そういえば、昨夜は風雨の吹き荒れる音がした。せっかくの花がどれほど落ちたことか。というような事だそうです。又、次のような解釈をされる方もいるようです。春になり夜明けの時刻が早くなったので、いつも通りに起床すると冬と違って既に明るくなっている、つまり、決して寝過ごしやすい訳ではないのです。

正月頃、7時前に起きるとまだ薄暗いです。ところが、3月ともなれば既に夜が明け切っています。だから朝寝坊の意味とは異なっていると解釈もあるようです。

さて今日は、前回に続いて眠りについて話させていただきます。
＜すぐ起きる＞

早起きで大事なことは、間髪いれず「目が覚めたらすぐ起きる」事です。

それが、その日一日をキビキビと快く過ごせるか、ダラダラと過ごしてしまうかを決定づけるといっても過言ではありません。

朝寝をして、目覚めが悪くグズグズしていると、勘が鈍り、大切な用件を忘れてたり、気づかなかつたりすることが多くなるものです。

まず、早起きが出来ない原因を探りましょう。例えば、必要以上に夜遅くまで起きてはいませんか。夜更しかをすれば、目覚めはよくありません。人に何度も促されて、しかたなしに起きようでは、物事がうまくいくはずはないのです。

昔から、〈成功者の多くは早起きである〉と云われるのは周知の通りです。朝は一日のスタートです。

出だしから人に遅れをとることの無いように、目覚めと同時にサッと起き、行動をしましょう。

早起きは、「まだ寝ていたい」というわがままな気持ちを取り去り、素直な心を再建してくれるのです。



幹事報告

荒武 義博 君



- ※例会変更届け～無し
- ※米山記念奨学会～普通寄付金ご協力のおかげ
- ※ユニセフ～ハイチ地震・緊急・復興支援募金
当クラブより¥15,000送金しました。

会員卓話



P E T S 報告 会長エレクト 藤堂孝一 君
2010年3月13日 13:20から鹿児島に於いて会長エレクト研修セミナー (P E T S) に参加してきました。2730地区から次期会長64名中62名の参加と地区役員22名総勢84名の参加でした

13日はセッション1から5までプログラムに沿って説明されました。

2010-11年度R I テーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」としたことを発表された。

このテーマを決めるにあたって、R I のこれまでのテーマをふりかえった、その中でロータリアン以外の人々に訴えかけるテーマはほとんどないことに気づかれたそうです。“ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること”と“ロータリアンに自分たちの活動の意義を再認識してもらうこと”この2つの目標を満たす簡潔なテーマを探す決心をしましたとR I 会長エレクトは説明されたそうです。

次に、次年度ガバナーの伊藤学而エレクトの略歴を紹介し、

<略歴>

生年月日は昭和13年5月9日、
主な学歴は昭和42年東京医科歯科大学大学院修了
主な職歴は鹿児島大学歯学部付属病院院長
平成16年に鹿児島大学定年退官、名誉教授、

<ロータリー歴>

鹿児島RC入会 平成13年3月2日
米山功労者・ポール・ハリス・フェロー
2730地区のテーマとして「九州の暮らしとロータリー」現在いい言葉がないか検討中とのことでした。

また地区大会の後援者は脳科学者でNHK TVプロフェッショナルの司会者の茂木さんを考えているとの事でした。13日の研修終了後は、隣の会場で懇親会が開催され各テーブルに席順が決められていて名刺交換真つ盛りでした。

各自、自己紹介の際には楽しい雰囲気が進みあつという間の2時間でした。

※村上實君～3月記念月ありがとうございます。
☆家庭をしっかりと守ってくれる妻に感謝。これからは二人で頑張っていきます。

「ニコニコ～」

出席報告

佐藤 高元 君



～3分間スピーチ～

▼岩下廣美君
※仕事を含む
日々の活動報告



▲福井 輝文君
※戸敷市長との
交流等の報告



各自、自己紹介の際には楽しい雰囲気が進みあつという間の2時間でした。

次の日の14日は、9時から12まで研修があり、R I 財団・米山への理解と協力要請など、年次計画と長期計画の目標など今までにない計画も説明されなかなか大変だと感じた次第です。

2730地区がC L P (クラブ・リーダーシップ・プラン) を取り入れる現状の中、当佐土原クラブは5年前からC L P を取り入れ現在実施している状況の中市内クラブから意見を求められこともあり、

一番の問題は4大奉仕委員会がなくなるのではという誤解があるような感じを受けた次第です。あくまで奉仕プロジェクトの中に職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の委員会があり、またクラブ奉仕もクラブ管理委員会の中にあるのですからその方たちが責任を持って委員会活動を実施していけばいいのではと思います。これから、村上幹事と一緒に委員会を構成していきますが皆さんの協力をよろしく願います。

四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第1104回

平成22年2月17日(水)

会員数	25名
(免除会員)	2名
出席者数	20名
欠席者数	5名
出席率	86.0%
メイクアップ	0名
修正出席率	86.0%

MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか
マナーモードにしてください・・・